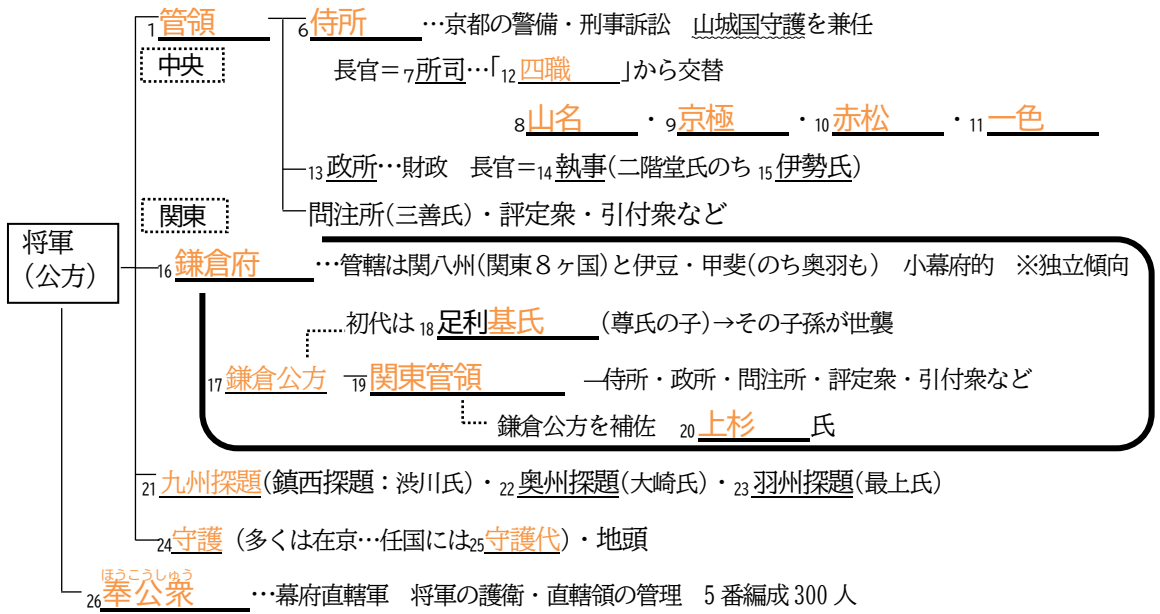


室町(足利)幕府の機構

…將軍の補佐=足利一門の2 細川 ・ 3 斯波 ・ 4 畠山 から交替 「5 三管領」



特色 ①鎌倉幕府に類似 ②有力守護大名の連合政権的 (世襲制)
③重職である管領・侍所所司は、交替制による勢力の均衡

室町幕府の財政基盤

- ・ 27 御料所 …幕府直轄領 全国に散在 奉公衆が管理
- ・ 28 段銭 (田地) ・ 29 棟別銭 (家屋) …諸国の田地・家屋に 守護が徴収する臨時税
- ・ 30 土倉役(倉役) ・ 31 酒屋役 … 32 土倉 ・ 33 酒屋 (ともに高利貸)への課税
- ・ 34 関銭 (関所) ・ 35 津料 (港湾) …通行・入港税
- ・ 36 日明貿易の 37 抽分銭 …輸入税(1割)
- その他 <例> 39 徳政分一銭 (徳政令発布の手数料)、40 地子銭 (市街地の宅地に)

特色 ①不安定な財源 ②土地経済よりも貨幣経済の重視

時代順問題練習 <大学入試センター2016年B追試験>

- I ③ 朝廷の統制や西国大名の監視を目的に、京都所司代がおかれた。江戸時代
- II ① 九州地方の裁判や御家人の統括を目的に、鎮西探題がおかれた。鎌倉時代
- III ② 関東8か国と伊豆・甲斐の管轄を目的に、鎌倉府がおかれた。室町時代

室町幕府の盛衰 (前)

41 **義満** ③ 1368(10歳)~94 義詮の子 幼時は管領^{かんれい}細川頼之が補佐

1370. 43 **今川了俊**^{りょうしゆん} (貞世^{さだよ})が⁴⁴九州探題に…南朝優勢の九州の平定に着手

征西將軍⁴⁵懷良親王を徐々に圧倒 ⁴⁶**大内義弘** (周防を本拠：もと南朝方)の協力

1378. ⁴⁷花の御所(京都室町)造営、幕府を移転 → 「⁴⁸室町幕府」

1383. 義満に「⁴⁹准三后^{しゆざんこう}」の称号…皇后・皇太后・太皇太后に準ずる待遇 摂政関白と同格

1390. ⁵⁰土岐氏の乱…⁵¹**土岐康行** (美濃・尾張・伊勢の守護)を滅ぼす 一族の内紛を利用

⁵²1391. ⁵³**明德** の乱…⁵⁴**山名氏清** (一族で11国の守護)を滅ぼす

…「⁵⁵六分一殿」 → 3国に減少

⁵⁶1392. 三種の神器を⁵⁷後龜山天皇(南朝)から⁵⁸**後小松** 天皇(北朝)へ…⁵⁹**南北朝合一**
両統迭立が条件→その後無視→⁶⁰後南朝の抵抗(後龜山天皇は吉野へ)

61 **義持** ④ 1394~1423 義満の子

実権は義満…太政大臣(1394)→出家して「道義」と称する(1395) ※武家・公家・寺社の頂点に

1397. ⁶²北山第(⁶³**金閣**)の造営

⁶⁴1399. ⁶⁵**応永** の乱…⁶⁶**大内義弘**(6か国の守護)を滅ぼす ※鎌倉公方⁶⁷足利満兼も一時は反抗

⁶⁸1401. ⁶⁹**明と国交**…僧⁷⁰祖阿(側近の僧侶)、⁷¹**肥富**(商人)を派遣

義満、「⁷²日本准三后^{しゆざんこう}」と自称→1402. 返書に「⁷³日本国王源道義^{みなもとのだうぎ}」(→中世16)

1406. 妻(日野康子)を後小松天皇^{しゆんぼ}の准母に 1408. 子の義嗣(14歳)の待遇を親王と同列に

義満急死(1408)→義持、父の政策を一部否定 <例> 北山第の解体 ⁷⁴日明貿易の中断(1411-1423)

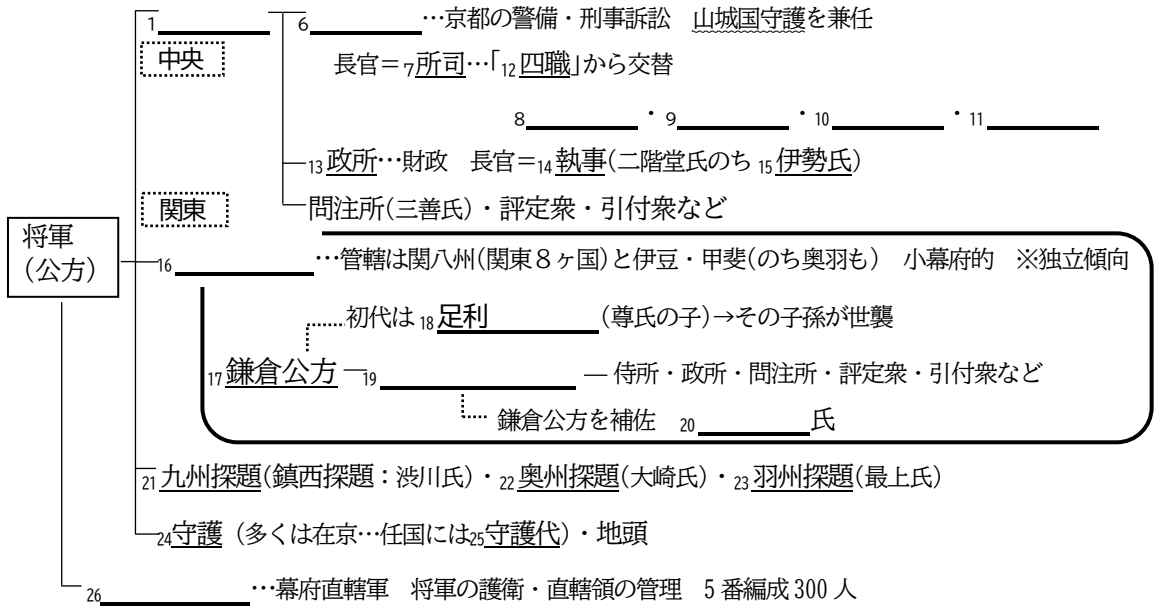
東 1416~17. ⁷⁵**上杉禅秀(氏憲)**の乱→前関東管領の上杉禅秀が、鎌倉公方⁷⁶**足利持氏**に反乱
幕府の援軍で平定 →その後も混乱が続く

77 **義量** ⑤ 1423~25 義持の子(17歳・病弱)

実権は義持→將軍病死[1425]→義持が執政→義持、後継者未定のまま没[1428]

室町(足利)幕府の機構

…將軍の補佐=足利一門の2 _____ ・ 3 _____ ・ 4 _____ から交替 「5三管領」



特色 ①鎌倉幕府に類似 ②有力守護大名の連合政権的 (世襲制)
③重職である管領・侍所所司は、交替制による勢力の均衡

室町幕府の財政基盤

- ・ 27 _____ …幕府直轄領 全国に散在 奉公衆が管理
- ・ 28 _____ (田地) ・ 29 _____ (家屋)…諸国の田地・家屋に 守護が徴収する臨時税
- ・ 30 土倉役(倉役) ・ 31 酒屋役…32 _____ ・ 33 _____ (ともに高利貸)への課税
- ・ 34 _____ (関所) ・ 35 _____ (港湾)…通行・入港税
- ・ 36 日明貿易の 37 抽分銭…輸入税(1割)
- その他 <例> 39 徳政分一銭(徳政令公布の手数料)、40 地子銭(市街地の宅地に)

特色 ①不安定な財源 ②土地経済よりも貨幣経済の重視

時代順問題練習 <大学入試センター2016年B追試験>

- I 朝廷の統制や西国大名の監視を目的に、京都所司代がおかれた。
- II 九州地方の裁判や御家人の統括を目的に、鎮西探題がおかれた。
- III 関東8か国と伊豆・甲斐の管轄を目的に、鎌倉府がおかれた。

室町幕府の盛衰 (前)

41 _____ ③ 1368(10歳)～94 義詮の子 幼時は管領^{かんれい}細川頼之が補佐

1370. 43 _____ (貞世^{さだよ})が⁴⁴九州探題に…南朝優勢の九州の平定に着手

征西将軍⁴⁵懐良親王を徐々に圧倒 ⁴⁶ _____ (周防を本拠：もと南朝方)の協力

1378. ⁴⁷花の御所(京都室町)造営、幕府を移転 → 「⁴⁸室町幕府」

1383. 義満に「⁴⁹ _____」の称号…皇后・皇太后・太皇太后に準ずる待遇 摂政関白と同格

1390. ⁵⁰土岐氏の乱…⁵¹ _____ (美濃・尾張・伊勢の守護)を滅ぼす 一族の内紛を利用

⁵²1391. ⁵³ _____ の乱…⁵⁴ _____ (一族で11国の守護)を滅ぼす

…「⁵⁵六分一殿」 → 3国に減少
⁵⁶ _____ . 三種の神器を⁵⁷後龜山天皇(南朝)から⁵⁸ _____ 天皇(北朝)へ…⁵⁹南北朝合一
両統迭立が条件→その後無視→⁶⁰後南朝の抵抗(後龜山天皇は吉野へ)

61 _____ ④ 1394～1423 義満の子

実権は義満…太政大臣(1394)→出家して「道義」と称する(1395) ※武家・公家・寺社の頂点に

1397. ⁶²北山第(⁶³ _____)の造営

⁶⁴1399. ⁶⁵ _____ の乱…⁶⁶大内義弘(6か国の守護)を滅ぼす ※鎌倉公方⁶⁷足利満兼も一時は反抗

⁶⁸1401. ⁶⁹明と国交…僧⁷⁰祖阿(側近の僧侶)、⁷¹肥富(商人)を派遣

義満、「⁷²日本准三后」と自称→1402. 返書に「⁷³日本国王源道義」(→中世13)

1406. 妻(日野康子)を後小松天皇⁷⁴の准母に 1408. 子の義嗣(14歳)の待遇を親王と同列に

義満急死(1408)→義持、父の政策を一部否定 <例> 北山第の解体 ⁷⁴日明貿易の中断(1411-1423)

東
1416～17. ⁷⁵上杉禅秀(氏憲)の乱→前関東管領の上杉禅秀が、鎌倉公方⁷⁶ _____ に反乱
幕府の援軍で平定 → その後も混乱が続く

77 _____ ⑤ 1423～25 義持の子(17歳・病弱)

実権は義持→将軍病死[1425]→義持が執政→義持、後継者未定のまま没[1428]